

【小学校】	中央中学校区	清流中学校区	境野中学校区	梅田中学校区
ケース 1	×（賛成意見なし）	△（賛成意見若干名）	○（賛成意見多数）	○（賛成意見多数）
			【選択した理由】 ○単学級はなるべく回避した方が良いと思うと、ケース1になるように思う。	【選択した理由】 ○学校数のバランスとして一番良い。
		【選択しなかった理由】 ○西小は境野小より東小の方が近い。 ○西小と境野小がくつつくのは距離が離れているため、大変ではないか。		
ケース 2	○（賛成意見多数）	×（賛成意見なし）	×（賛成意見なし）	○（賛成意見多数）
	【選択した理由】 ○地域性を考えた時に、（ケース2の）三つの小学校を残すという選択肢が一番しっくりくる。 ○西小の位置づけからすると、西小と南小が一緒になって中央中になんというような考えが、一番児童が安心できる背景を生み出すのかと考える。 ○現在の交流状況や児童生徒の負担を鑑みるとケース2がよい。 ○地域から学校が無くなることへの不安を感じているところもあり、地域からどうしても残してほしいという声もあるので可能な限り学校数を残すケース2で進めてほしい。			【選択した理由】 ○小学校低学年のことを考えると、ケース2が良い。
	【選択しなかった理由】 ○最短の令和10年度に統合した場合、令和11年度から境野小も南小と西小の統合校も単学級になり、学校適正配置の目的が達成されない。		【選択しなかった理由】 ○境野小以外の小学校が、令和10年度にそれぞれ統合する予定で、境野小は、それらの統合校と、令和17年度から統合する形になる。そのときに、先に統合をしている統合校の児童と境野小の児童の歩みが違うことも心配される。統合に関しては、足並みをそろえるのが良いのでケース2は避けたい。 ○境野小は令和11年度から単学級が生じてしまう推計なので、子供たちの活動や行事などを鑑みると、これは避けた方が良いように思う。 ○長い期間、単学級が生じてしまうことを考えると心配な面がある。 ○単学級はなるべく回避した方が良い。	【選択しなかった理由】 ○2回目の統合のときに、2つの統合校と境野小というふうに、少数派ができ、心配な感じがする。
ケース 3	△（賛成意見若干名）	○（賛成意見多数）	×（賛成意見なし）	×（賛成意見なし）
	【選択した理由】 ○適正な規模の期間が長いこと、そして近距離であること、その2点から、人数のバランスが良く、望ましい学校規模の維持期間が最長のケース3が、一番望ましい。	【選択した理由】 ○（中央中学校区の意向を確認する必要があるが、）西小から境野小に通う場合、通学距離が長いので、ケース3が良い。 ○スクールバスの利用者数が少ない。 ○ケース3のみ単学級が発生しない。適正規模・適正配置基本方針に則るならば、単学級が発生しないことが望ましいのでケース3が良い。 ○西小の知人から（行くなら）東小が良いと聞いていた。		
	【選択しなかった理由】 ○西小の子が中央中に通えないことが引かかる。			【選択しなかった理由】 ○再統合が令和20年度なので、再統合をするのはもっと早い方が子供たちにとって良いのかなと思う。
その他		○ケース3の場合、（西小の）兄弟が違う学校に通学する可能性があるの、意見を反映できるように柔軟に対応してほしい。	○境野小のPTA本部ではケース1か、ケース3という意見が多くあった。	○保護者からすると正直、焦っていると言ってもおかしくないくらい。建設的に進めたい。 ○ケース1とケース2というのは、梅田南小だけのことを考えれば同じなので、判断できない。

【中学校】	中央中学校区	清流中学校区	境野中学校区	梅田中学校区
ケース 1	○（賛成意見多数）	△（賛成意見若干名）	○（賛成意見多数）	○（賛成意見多数）
	【選択した理由】 ○小学校でケース2を選択したため。		【選択した理由】 ○小学校でケース1を選択したため。	【選択した理由】 ○小学校でケース1、2を選択したため。
		【選択しなかった理由】 ○小学校でケース3を選択したため。		
ケース 2	△（賛成意見若干名）	○（賛成意見多数）	×（賛成意見なし）	×（賛成意見なし）
	【選択した理由】 ○小学校でケース3を選択したため。	【選択した理由】 ○小学校でケース3を選択したため。		
	【選択しなかった理由】 ○小学校でケース2を選択したため。		【選択しなかった理由】 ○小学校でケース1を選択したため。	【選択しなかった理由】 ○小学校でケース1、2を選択したため。
その他	○令和18年度の2回目の統合は、より早くなると思う。市内外の私立中学校にという子もいらっしゃると思うので、早まることを前提に考えていただく必要はあると思う。 ○学校が統合した後も、（統合後に使われなくなった学校跡地は）地域に住みたい要因になるような拠点として活用してほしい。	○自転車で通学する子供たちがたくさんいる。特に、菱や梅田の山間部の方から通学する子供たちへの気遣いなどについては、一考してほしい。 ○朝、高校生などの自転車通学が多いことが心配される。自転車通学に関する道路整備、環境整備については考慮が必要。		